

[Web 版大規模科学計算システムニュース]より

大規模科学計算システムニュースに掲載された記事から転載しています。

費目別の請求書発行について 〈No.79〉

支払責任者が学外、学内にかかわらず、支払費目名の入った利用負担金請求書を希望する場合は、あらかじめ shiharai コマンドで支払順位、支払費目、支払予算額を指定してください。

不明な点がある場合は、システム管理係(022-795-6251)へお問い合わせください。

(会計係, システム管理係)

利用負担金額の表示コマンドについて 〈No.79〉

本センター大規模科学計算システムでは、利用者の利用額と支払責任者ごとの利用額・負担額を表示するためのコマンドとして kakin、skakin があります。これらのコマンドは、並列コンピュータ (gen. isc. tohoku. ac. jp) にログインして使用します。

コマンド名	機 能
kakin	利用者ごとの利用額を各システム、月ごとに表示
skakin	支払責任者ごとに集計した利用額と負担額を表示 (負担額は割引制度 (試行) に基づいた金額)

いずれも、前日までご利用いただいた金額を表示します。コマンド使用例は大規模科学計算システムウェブページをご覧ください。

利用金額の表示

http://www.cc.tohoku.ac.jp/guide/futankin.html#futan_2

利用負担金割引制度 (試行)

<http://www.cc.tohoku.ac.jp/guide/teigaku.html>

(システム管理係)

- “Large-scale numerical calculations for understanding the physics of materials”
University of Paderborn, Dr. Stefan Wippermann
- “Seamless Simulations in Climate Variability and HPC”
海洋研究開発機構 地球シミュレータセンター
複雑性シミュレーション研究グループリーダー 高橋 桂子 氏
- “System Architecture and Performance Prediction of the Earth Simulator 2”
海洋研究開発機構計算システム計画・運用部
基盤システムグループ 板倉 憲一 氏
- “Multi-scale simulations for laser plasma physics”
大阪大学 レーザーエネルギー学研究センター 長友 秀夫 氏
- “The Grid Middleware on SX and its Operation for Nation-wide Service”
大阪大学 サイバーメディアセンター 東田 学 氏
- “Introduction of Applications for High Performance Computing in Japan”
(独) 理化学研究所 次世代スーパーコンピュータ開発実施本部
開発グループ アプリケーション開発チーム
チームリーダー 南 一生 氏
- “Current Capability of Unstructured-Grid CFD and a Consideration for the Next Step”
(独) 日本原子力研究開発機構 システム計算科学センター
高度計算技術開発室 山田 知典 氏

○お問い合わせ先

東北大学サイバーサイエンスセンター 9th Teraflop workshop 運営委員会

E-mail : teraflop-tohoku@sc.isc.tohoku.ac.jp

主催 東北大学サイバーサイエンスセンター・大学院情報科学研究科
ドイツシュトゥットガルト大学高性能計算センター

後援 NEC